

令和3年度版

# 統計シルバーいせはら

～ 統計でみる伊勢原市シルバー人材センター ～



公益社団法人  
伊勢原市シルバー人材センター

令和4年8月作成

《目次》

第1章 設立当初～令和3年度の運営状況	P 1
1. 会員数の推移	P 2
2. 就業実人員の推移	P 2
3. 就業率の推移	P 2
4. 契約金額の推移	P 3
第2章 平成29年度～令和3年度の運営状況	P 4
第1節 会員の状況（平成29年度～令和3年度）	P 4
1. 男女別・会員数の推移	P 4
2. 年齢区分別・会員数の推移	P 5
3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較	P 5
4. 地域班別・会員数の推移	P 6
5. 入退会の状況	P 7
6. 退会理由	P 8
第2節 事業実績（平成29年度～令和3年度）	P 9
1. 受注件数と契約金額の推移	P 9
2. 就業延人員の推移	P10
3. 公共・民間別でみた推移	P10
4. 職業分類別・契約状況の推移	P11
第3章 令和3年度の運営状況	P12
第1節 会員数（令和3年度）	P12
1. 入会	P12
2. 退会理由	P13
第2節 就業の状況（令和3年度）	P14
1. 就業率	P14
2. 年齢区分別・就業状況	P14
3. 会員が希望する職群とその就業実態	P15
4. 就業日数別・就業会員数	P16
5. 配分金額別・就業会員数	P17
6. 未就業会員	P18
第3節 事業実績（令和3年度）	P20
1. 公共・民間別・受注実績	P20
2. 履行期間別・受注件数	P20
3. 職業分類別・受注状況	P21
第4章 神奈川県内比較	P22
第1節 会員数（令和3年度）	P22
第2節 請負・委任（令和3年度）	P22
1. 就業率	P22
2. 受注件数	P23
3. 契約金額	P23
第3節 派遣（令和3年度）	P24
1. 受注件数	P24
2. 契約金額	P24
3. 派遣従事会員の割合	P24
第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和2年度データ）	P25
1. 全国平均比較	P25
2. 神奈川県内平均比較	P26
第6章 データからみえてくる当センターの成長要因と課題	P27

※掲載の数値のうち一部については四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

## 第1章 設立当初～令和3年度の運営状況

### ▼設立以来の状況

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度
会員数(人)	264	341	318	350	391	413	448	461
就業実人員(人)	80	161	201	238	298	299	332	363
就業率	30.3%	47.2%	63.2%	68.0%	76.2%	72.4%	74.1%	78.7%
受注件数 (件)	公共	6	14	22	42	29	32	35
	民間	23	421	620	938	966	750	958
	計	29	435	642	980	995	782	1,080
契約金額(千円)	20,503	58,915	76,166	96,991	113,463	113,857	137,852	161,920
配分金(千円)	19,478	55,025	71,488	90,897	105,607	107,146	130,280	152,787

区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
会員数(人)	511	608	669	733	824	883	939	984
就業実人員(人)	408	481	512	534	583	600	640	682
就業率	79.8%	79.1%	76.5%	72.9%	70.8%	68.0%	68.2%	69.3%
受注件数 (件)	公共	33	45	63	58	63	71	71
	民間	1,208	1,374	1,589	1,655	1,616	1,765	1,921
	計	1,241	1,419	1,652	1,713	1,679	1,836	2,155
契約金額(千円)	185,627	219,157	248,676	268,895	275,516	279,672	293,756	311,094
配分金(千円)	175,123	205,176	233,458	252,399	257,538	260,687	270,152	283,156

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
会員数(人)	1,012	982	874	833	816	816	799	754
就業実人員(人)	658	661	658	636	646	647	611	576
就業率	65.0%	67.3%	75.3%	76.4%	79.2%	79.3%	76.5%	76.4%
受注件数 (件)	公共	71	66	80	65	69	66	103
	民間	2,159	2,153	2,295	2,403	2,427	2,657	2,498
	計	2,230	2,219	2,375	2,468	2,496	2,723	2,601
契約金額(千円)	293,227	282,526	300,578	305,010	308,579	317,012	304,512	303,439
配分金(千円)	267,365	257,394	273,626	277,593	280,523	286,930	275,627	274,923

区分	R3年度	
会員数(人)	725	
就業実人員(人)	578	
就業率	79.7%	
受注件数 (件)	公共	105
	民間	2,497
	計	2,602
契約金額(千円)	300,718	
配分金(千円)	272,022	

(注1) 上記は「請負・委任」と「派遣」の合算値。[就業実人員]は「請負・委任」と「派遣」に重複がない実人員となっている。

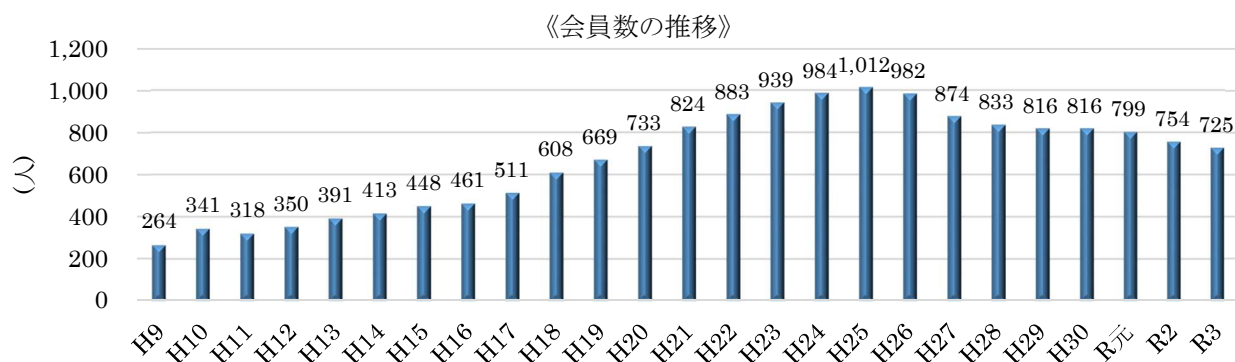
(注2) 「派遣事業」は、平成21～23年度・平成27年度以降実施している。

(注3) 独自事業としてリサイクル家具販売を実施しているが、年1件として[民間]の受注件数にカウントしている。

### 1. 会員数の推移

伊勢原市シルバー人材センター（以下「当センター」という。）は平成9年10月1日に設立し、平成9年度末現在における会員数は264人であったものが、令和3年度末現在は約3倍（461人増）の725人となっています。

会員数は、設立以降増加を続けていたものの、平成25年度の1,012人をピークに減少に転じています。



### 2. 就業実人員の推移

当センターが設立した翌年平成10年度1年間における会員の就業実人員は161人であったものが、令和3年度は約4倍（417人増）の578人となっています。

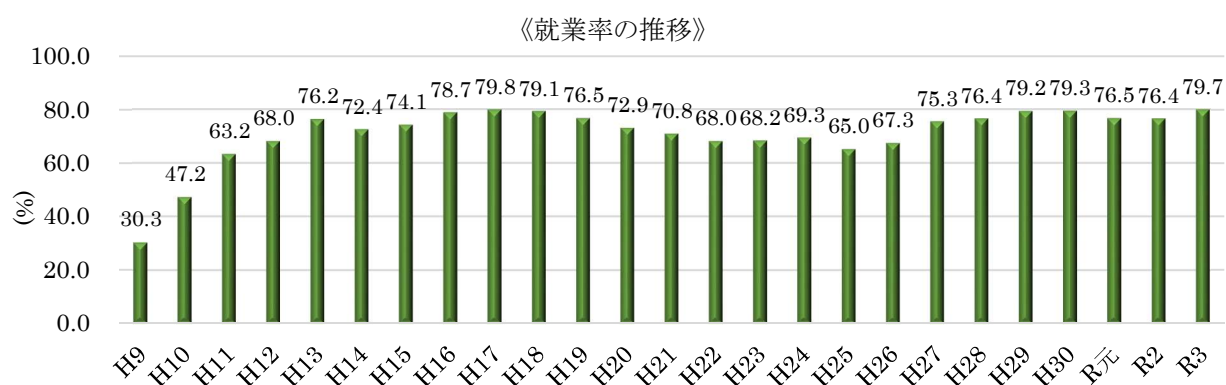
就業実人員は、設立以降平成24年度の682人まで増加を続け、平成25年度以降わずかではありますが減少傾向にあります。



### 3. 就業率の推移

当センターが設立した翌年平成10年度1年間における就業率は47.2%であったものが、令和3年度は32.5ポイント増の79.7%となっています。

就業率は、設立以降平成17年度の79.8%をピークにその後下降傾向にあったものの、ここ数年は78%前後で推移している状況となっています。

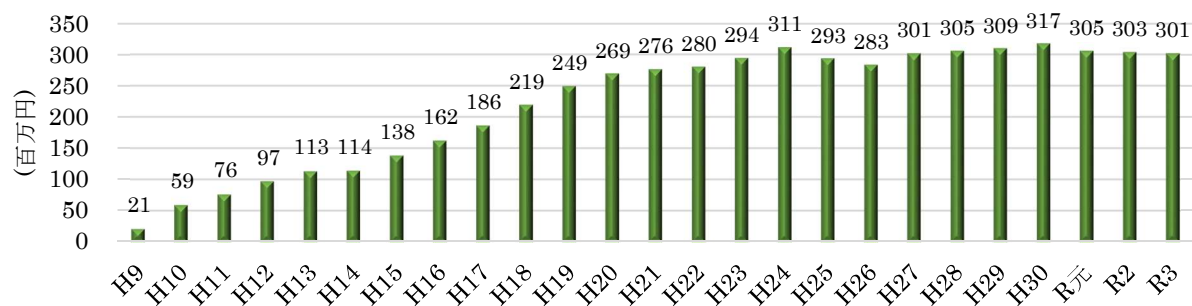


#### 4. 契約金額の推移

当センターが設立した翌年平成10年度1年間の契約金額は58,915千円であったものが、令和3年度は約5倍（241,803千円増）の300,718千円となっています。

契約金額は、設立以降順調に推移している状況にあり、平成30年度の317,012千円が最高額となっています。

《契約金額の推移》



第2章 平成29年度～令和3年度の運営状況  
 第1節 会員の状況（平成29年度～令和3年度）

▼年度別・年齢区分別会員数

（単位：人）

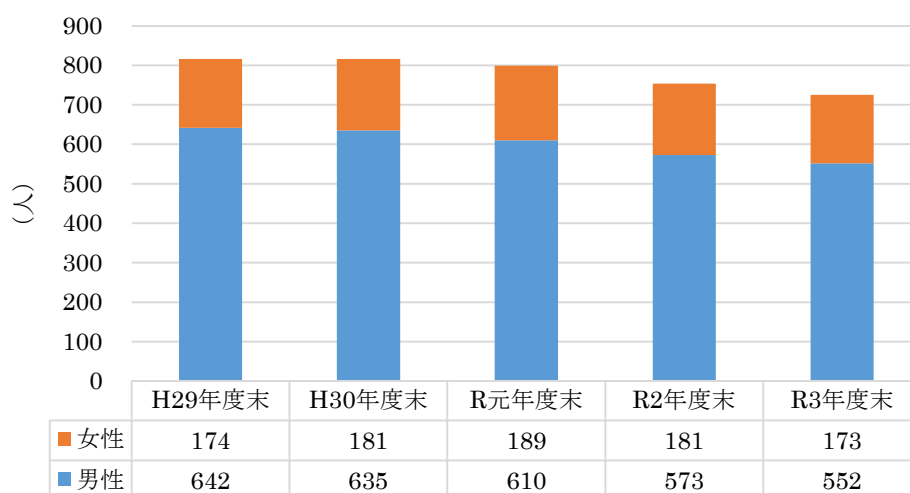
区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計	対前年 度比較
H29年度末	男性	18	134	234	183	60	12	1	642	△ 23
	女性	7	45	73	42	7	0	0	174	6
	計	25	179	307	225	67	12	1	816	△ 17
	構成比	3.1%	21.9%	37.6%	27.6%	8.2%	1.5%	0.1%	100.0%	
H30年度末	男性	11	108	230	206	65	14	1	635	△ 7
	女性	9	41	71	52	8	0	0	181	7
	計	20	149	301	258	73	14	1	816	0
	構成比	2.5%	18.3%	36.9%	31.6%	8.9%	1.7%	0.1%	100.0%	
R元年度末	男性	5	78	232	211	67	15	2	610	△ 25
	女性	11	33	70	65	10	0	0	189	8
	計	16	111	302	276	77	15	2	799	△ 17
	構成比	2.0%	13.9%	37.8%	34.5%	9.6%	1.9%	0.3%	100.0%	
R2年度末	男性	4	56	224	196	76	15	2	573	△ 37
	女性	10	30	71	57	10	3	0	181	△ 8
	計	14	86	295	253	86	18	2	754	△ 45
	構成比	1.9%	11.4%	39.1%	33.6%	11.4%	2.4%	0.3%	100.0%	
R3年度末	男性	8	54	204	183	84	17	2	552	△ 21
	女性	8	30	62	57	12	4	0	173	△ 8
	計	16	84	266	240	96	21	2	725	△ 29
	構成比	2.2%	11.6%	36.7%	33.1%	13.2%	2.9%	0.3%	100.0%	

1. 男女別・会員数の推移

平成29年度から令和3年度における会員数の推移をみると、減少傾向にあります。

これを男女別にみると、男性は減少し続けている一方で、女性は約180名前後で推移しています。

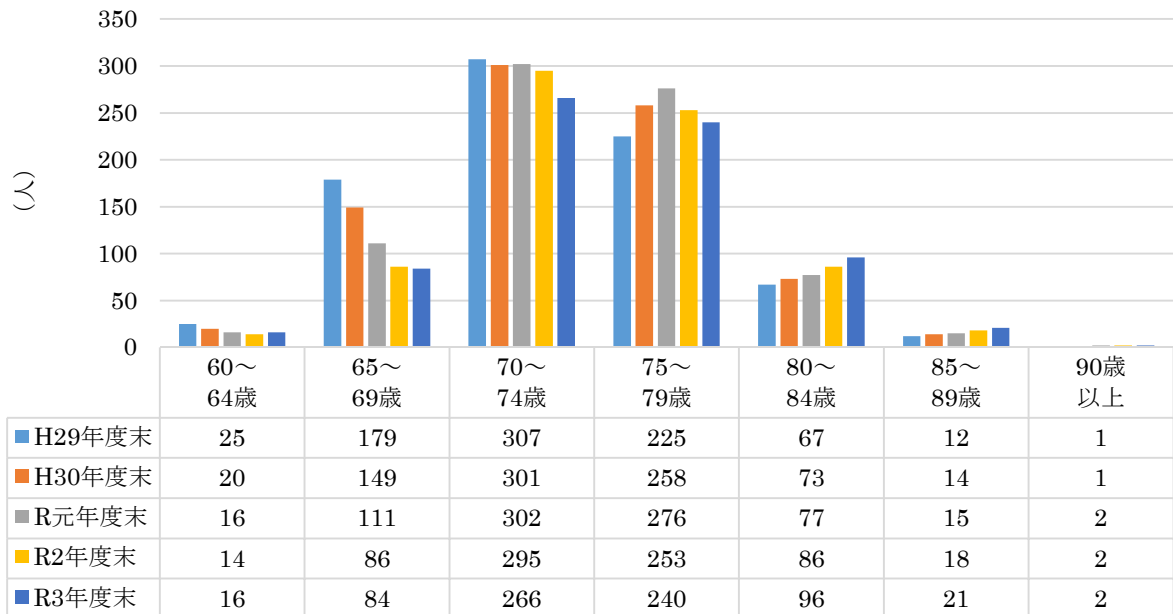
《男女別・会員数の推移》



## 2. 年齢区分別・会員数の推移

平成29年度から令和3年度における会員数を年齢区分別で見ると、「60～64歳」と「65～69歳」の減少が顕著で、「80～84歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、会員総体の高齢化が進んでいることがわかります。

《年齢区分別・会員数の推移》

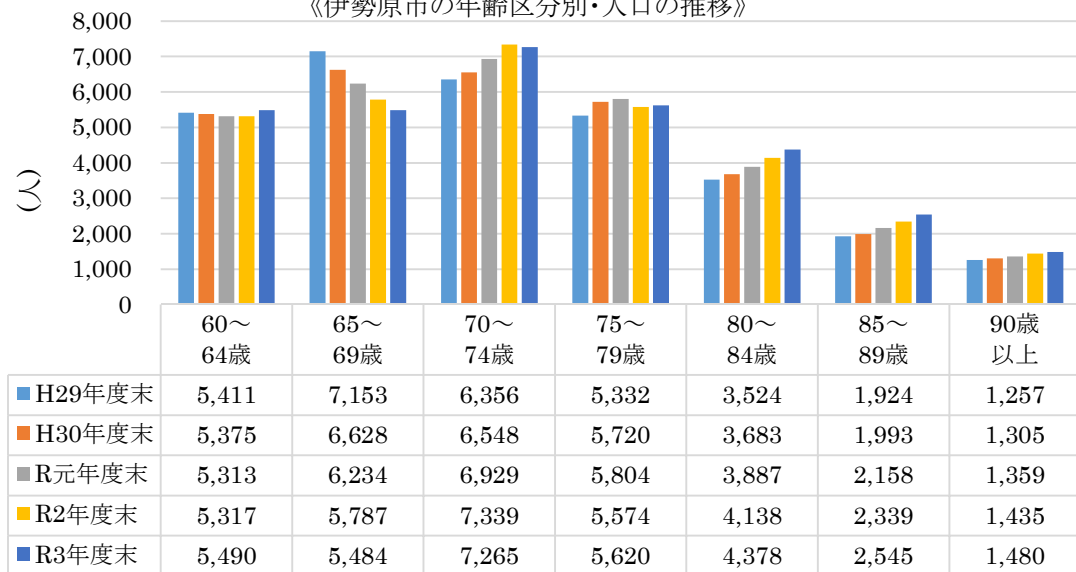


## 3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較

伊勢原市の人口を年齢区分別にみると、「65～69歳」が減少している一方、「70～74歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、高齢化が進んでいることがわかります。

なお、市の「70～74歳」の人口は増えていますが、当センターの同年齢区分の会員数は、減少している状況にあります。

《伊勢原市の年齢区分別・人口の推移》



▼伊勢原市の年齢区分別人口

(単位:人)

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計	総人口	高齢 化率
H29年度末	男性	2,753	3,506	3,024	2,532	1,583	712	313	14,423	51,211	22.79%
	女性	2,658	3,647	3,332	2,800	1,941	1,212	944	16,534	49,580	27.99%
	計	5,411	7,153	6,356	5,332	3,524	1,924	1,257	30,957	100,791	25.35%
	構成比	5.4%	7.1%	6.3%	5.3%	3.5%	1.9%	1.2%	30.7%	-	-
H30年度末	男性	2,759	3,221	3,142	2,702	1,628	777	342	14,571	51,133	23.10%
	女性	2,616	3,407	3,406	3,018	2,055	1,216	963	16,681	49,488	28.42%
	計	5,375	6,628	6,548	5,720	3,683	1,993	1,305	31,252	100,621	25.72%
	構成比	5.3%	6.6%	6.5%	5.7%	3.7%	2.0%	1.3%	31.1%	-	-
R元年度末	男性	2,713	3,086	3,285	2,708	1,746	855	355	14,748	51,037	23.58%
	女性	2,600	3,148	3,644	3,096	2,141	1,303	1,004	16,936	49,382	29.03%
	計	5,313	6,234	6,929	5,804	3,887	2,158	1,359	31,684	100,419	26.26%
	構成比	5.3%	6.2%	6.9%	5.8%	3.9%	2.1%	1.4%	31.6%	-	-
R2年度末	男性	2,722	2,883	3,499	2,577	1,872	961	375	14,889	50,938	23.89%
	女性	2,595	2,904	3,840	2,997	2,266	1,378	1,060	17,040	49,125	29.40%
	計	5,317	5,787	7,339	5,574	4,138	2,339	1,435	31,929	100,063	26.60%
	構成比	5.3%	5.8%	7.3%	5.6%	4.1%	2.3%	1.4%	31.9%	-	-
R3年度末	男性	2,807	2,770	3,490	2,565	1,979	1,065	397	15,073	50,743	24.17%
	女性	2,683	2,714	3,775	3,055	2,399	1,480	1,083	17,189	49,058	29.57%
	計	5,490	5,484	7,265	5,620	4,378	2,545	1,480	32,262	99,801	26.83%
	構成比	5.5%	5.5%	7.3%	5.6%	4.4%	2.6%	1.5%	32.3%	-	-

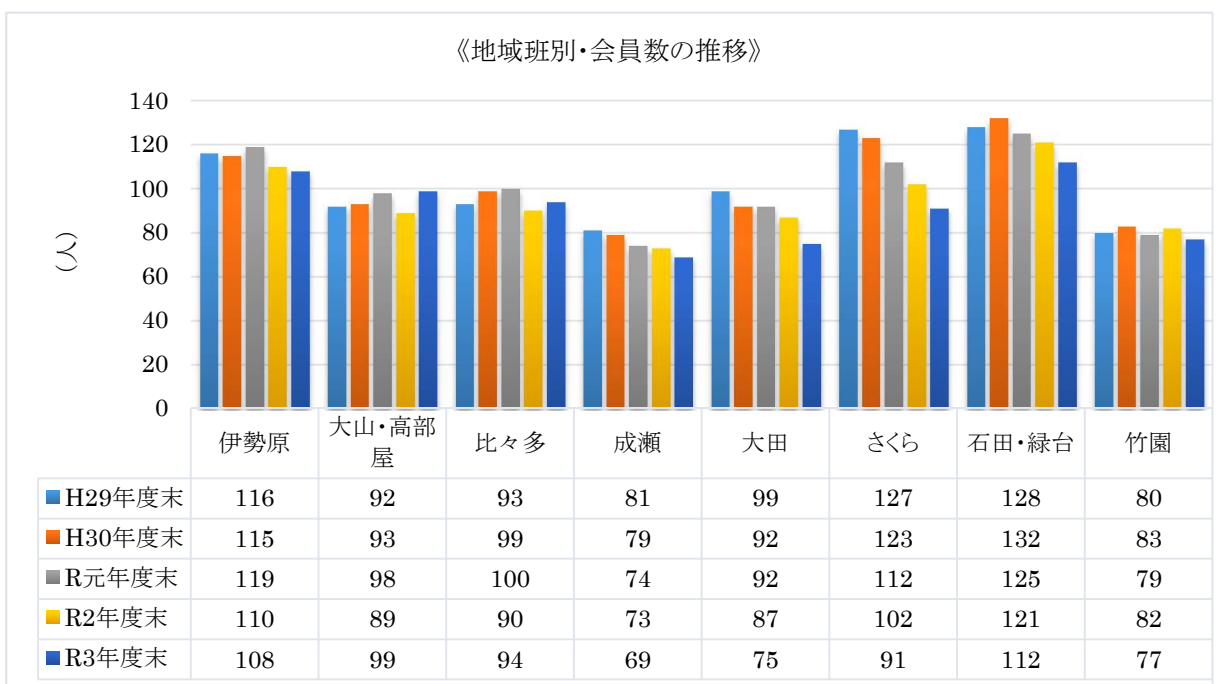
(注1) 次年度4月1日現在の人口

(注2) 「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合

4. 地域班別・会員数の推移

平成29年度から令和3年度における会員数を地域班別で見ると、ここ数年、「成瀬」と「大田」、「さくら」、「石田・緑台」の減少が顕著で、他の地域班もほぼ横ばいの状況にあります。

なお、令和3年度末現在の地域班別における会員数をみると、「石田・緑台」が112人と最も多く、次いで「伊勢原」が108人、「大山・高部屋」が99人などとなっており、最も少ないのは「成瀬」の69人となっています。





## 5. 入退会の状況

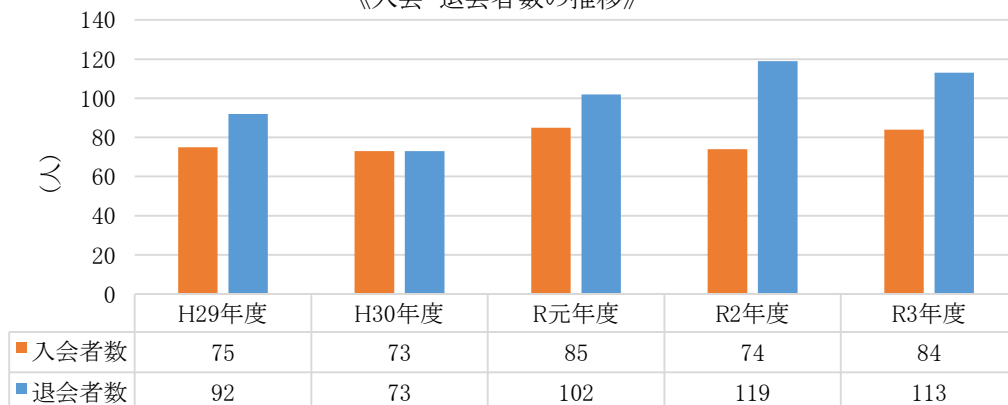
### (1) 入会・退会者数の推移

平成29年度から令和3年度における入会・退会者数の推移をみると、入会者はほぼ横ばいの状況にあります。一方、退会者にあつては平成29年度から平成30年度にかけては年々減少する状況がみられたものの、令和元年度以降、100人を超える人数で推移している状況にあります。

#### ▼入会・退会者数の推移 (単位:人)

区分	入会者数			退会者数			入会-退会		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H29年度	45	30	75	68	24	92	△23	6	△17
H30年度	50	23	73	57	16	73	△7	7	0
R元年度	48	37	85	73	29	102	△25	8	△17
R2年度	47	27	74	84	35	119	△37	△8	△45
R3年度	58	26	84	79	34	113	△21	△8	△29
5年の計	248	143	391	361	138	499	△113	5	△108

《入会・退会者数の推移》



### (2) 月別入会者数

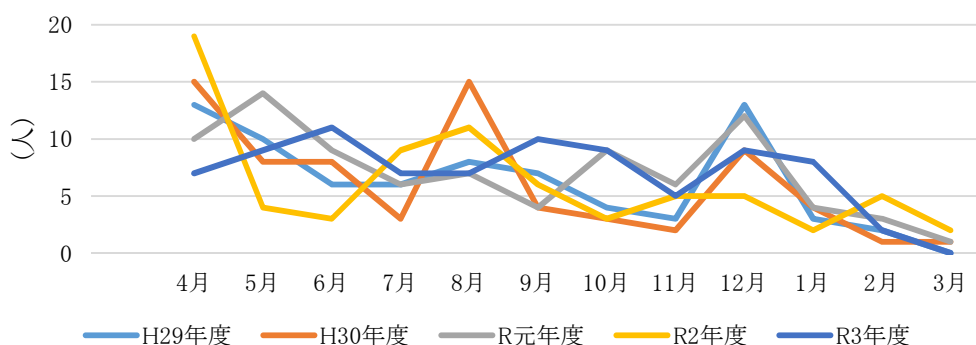
平成29年度から令和3年度の5年間に於ける入会者391人を月別でみると、4月が64人（構成比16.4%）と最も多く、次いで8月と12月が48人（12.3%）などとなっています。

また、4月から9月までの入会者が全体の65.5%を占め、一方、1月から3月の入会者が全体の9.7%となっています。これは、年会費が1年度分（4~3月）となっていることの影響もあると思われます。

#### ▼月別入会者数 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	13	10	6	6	8	7	4	3	13	3	2	0	75
H30年度	15	8	8	3	15	4	3	2	9	4	1	1	73
R元年度	10	14	9	6	7	4	9	6	12	4	3	1	85
R2年度	19	4	3	9	11	6	3	5	5	2	5	2	74
R3年度	7	9	11	7	7	10	9	5	9	8	2	0	84
5年の計	64	45	37	31	48	31	28	21	48	21	13	4	391
5年平均	12.8	9.0	7.4	6.2	9.6	6.2	5.6	4.2	9.6	4.2	2.6	0.8	78.2
構成比	16.4%	11.5%	9.5%	7.9%	12.3%	7.9%	7.2%	5.4%	12.3%	5.4%	3.3%	1.0%	100%
	65.5%						34.5%						
	90.3%									9.7%			

《月別入会者数》



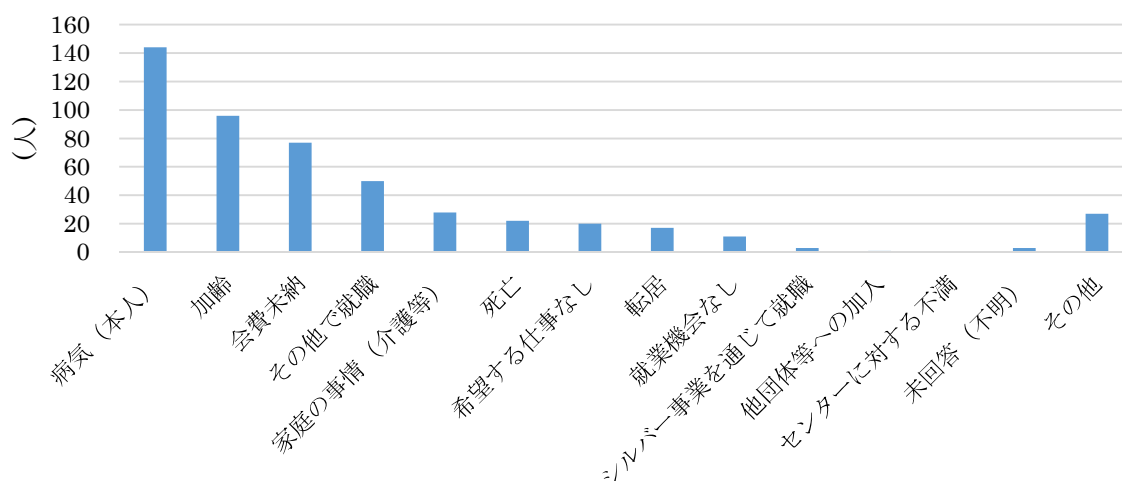
## 6. 退会理由

平成29年度から令和3年度の5年間における退会者499人の退会理由をみると、「病気(本人)」が144人(構成比28.9%)と最も多く、次いで「加齢」が96人(19.2%)、「会費未納」が77人(15.4%)、「その他で就職」(当センター以外で仕事をしていたから)が50人(10.0%)などとなっています。

▼年度別・退会者数と理由

No	区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	5か年の計	
							人数	構成比
1	病気(本人)	22	23	34	32	33	144	28.9%
2	加齢	27	8	14	28	19	96	19.2%
3	会費未納	13	14	19	20	11	77	15.4%
4	その他で就職	8	10	10	9	13	50	10.0%
5	家庭の事情(介護等)	5	3	7	8	5	28	5.6%
6	死亡	2	4	5	4	7	22	4.4%
7	希望する仕事なし	2	4	3	4	7	20	4.0%
8	転居	3	3	1	7	3	17	3.4%
9	就業機会なし	1	0	1	3	6	11	2.2%
10	シルバー事業を通じて就職	0	0	1	1	1	3	0.6%
11	他団体等への加入	1	0	0	0	0	1	0.2%
12	センターに対する不満	0	0	0	0	0	0	0.0%
13	未回答(不明)	0	0	0	1	2	3	0.6%
14	その他	8	4	7	2	6	27	5.4%
合計		92	73	102	119	113	499	100.0%

《H29～R3年度退会者の退会理由》



第2節 事業実績（平成29年度～令和3年度）

▼事業実績

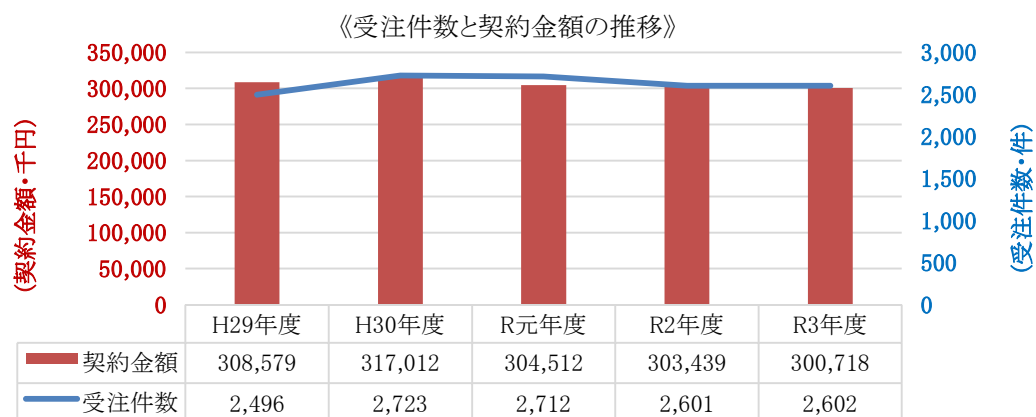
区分			受注件数 (件)	就業 実人員 (人)	就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額 (千円)	構成比
H29年度	請負・委任	公共	67	633	19,715	103,073	112,323	98.2%
		民間	2,407		41,691	172,789	190,299	
		独自事業	1		90	469	524	
	派遣	公共	2	34	216	516	669	1.8%
		民間	19		1,037	3,676	4,764	
合計			2,496	667	62,749	280,523	308,579	100.0%
H30年度	請負・委任	公共	64	634	19,025	102,658	111,828	96.0%
		民間	2,627		40,975	173,961	191,984	
		独自事業	1		87	439	493	
	派遣	公共	2	50	294	761	987	4.0%
		民間	29		2,240	9,069	11,720	
合計			2,723	684	62,621	286,888	317,012	100.0%
R元年度	請負・委任	公共	88	595	17,764	96,820	105,158	95.8%
		民間	2,593		37,592	168,302	186,171	
		独自事業	1		64	327	366	
	派遣	公共	2	41	278	701	903	4.2%
		民間	28		2,176	9,455	11,914	
合計			2,712	636	57,874	275,605	304,512	100.0%
R2年度	請負・委任	公共	102	562	18,027	101,560	110,401	96.4%
		民間	2,474		35,847	164,497	181,900	
		独自事業	1		30	181	198	
	派遣	公共	1	29	255	717	946	3.6%
		民間	23		1,782	7,968	9,994	
合計			2,601	591	55,941	274,923	303,439	100.0%
R3年度	請負・委任	公共	102	564	20,675	108,097	117,334	96.9%
		民間	2,475		32,805	156,506	174,027	
		独自事業	1		17	79	94	
	派遣	公共	3	31	369	1,299	1,577	3.1%
		民間	21		1,250	6,041	7,686	
合計			2,602	595	55,116	272,022	300,718	100.0%

(注1)「独自事業」の1件は、リサイクル家具販売事業のこと。

(注2)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいる。

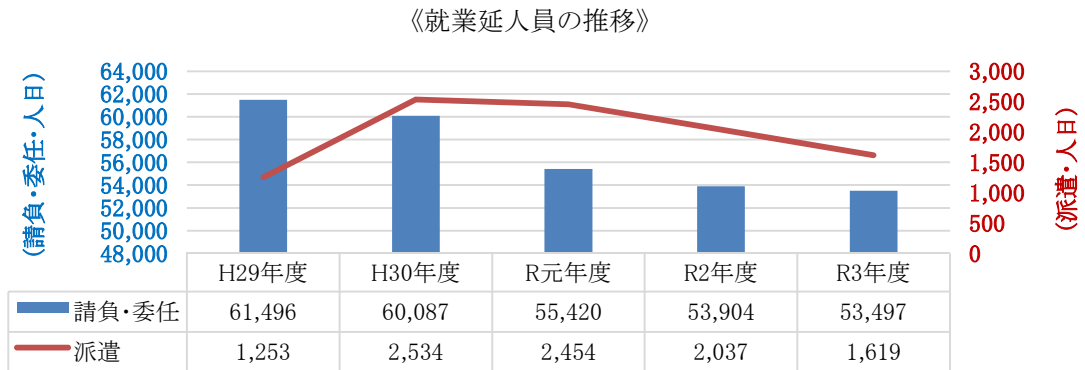
1. 受注件数と契約金額の推移

平成29年度から令和3年度における受注件数と契約金額をみると、それぞれ平成30年度まで順調に推移していたものの、令和元年度以降わずかではあります、減少している状況にあります。



## 2. 就業延人員の推移

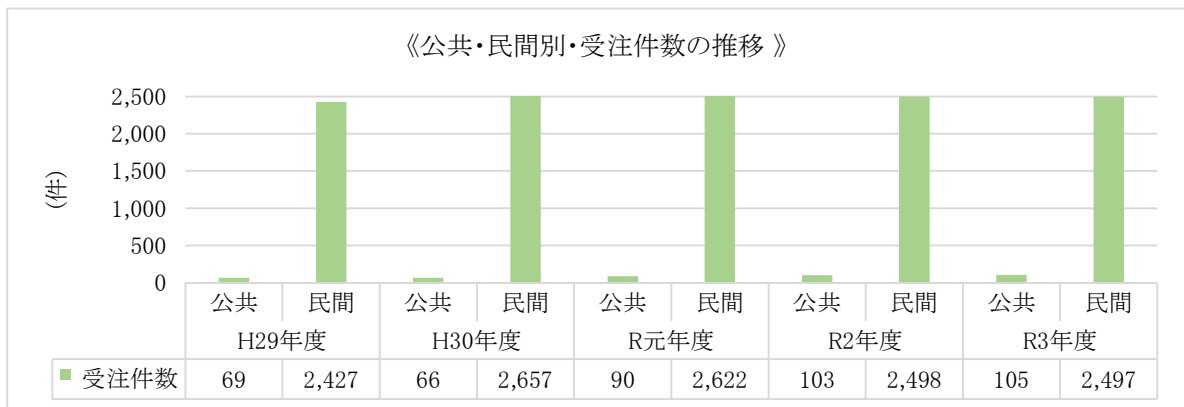
平成 29 年度から令和 3 年度における就業延人員をみると、「請負・委任」は減少している状況にあり、「派遣」は増加傾向にあったものの、平成 30 年度以降減少しつつある状況にあります。



## 3. 公共・民間別でみた推移

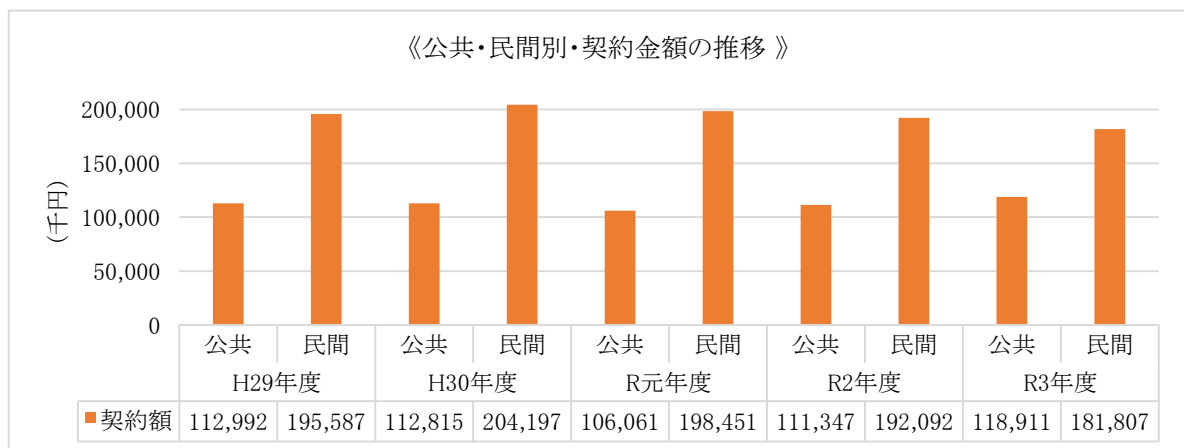
### (1) 受注件数の推移

平成 29 年度から令和 3 年度における受注件数をみると、公共は増加傾向にありますが、民間は減少している状況にあります。



### (2) 契約金額の推移

平成 29 年度から令和 3 年度における契約金額をみると、公共は 1 億円超で推移し、民間は減少傾向ですが、2 億円前後で推移している状況にあります。



#### 4. 職業分類別・契約状況の推移

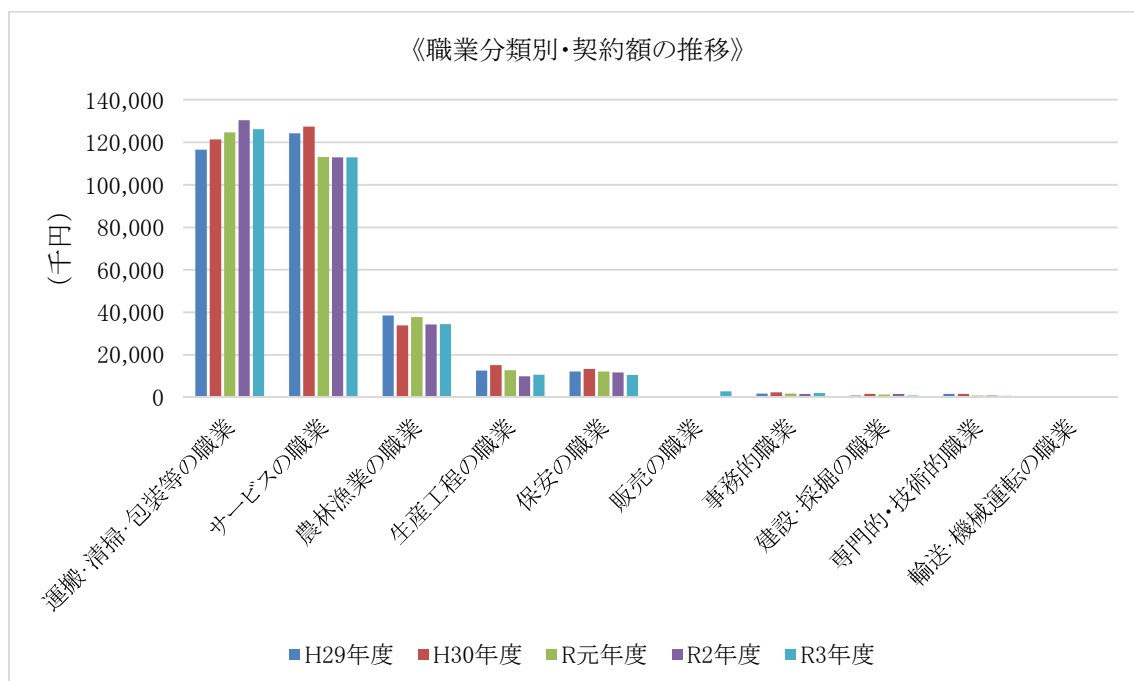
平成29年度から令和3年度における契約金額を職業分類別で見ると、「サービス」と「農林漁業」、「生産工程」は減少、「運搬・清掃・包装等」や「販売」は増加、その他の職業分類については、ほぼ横ばいの状況にあります。

受注件数で見ると、「運搬・清掃・包装等」は横ばい、「サービス」は減少、「農林漁業」、「生産工程」は増加している状況にあります。

##### ▼職業分類別・受注件数及び契約金額(請負・委任・派遣)

No.	職業分類	受注件数(件)					契約金額(千円)				
		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,240	1,275	1,288	1,283	1,271	116,600	121,387	124,672	130,438	126,124
2	サービスの職業	107	118	124	77	85	124,156	127,346	113,075	112,914	112,859
3	農林漁業の職業	876	887	899	861	903	38,542	33,811	37,747	34,244	34,401
4	生産工程の職業	173	300	278	272	239	12,532	15,199	12,785	9,927	10,577
5	保安の職業	6	6	8	9	7	12,177	13,400	12,155	11,718	10,459
6	販売の職業	3	2	2	1	2	314	398	207	84	2,845
7	事務的職業	28	33	33	22	27	1,787	2,396	1,784	1,605	2,010
8	建設・採掘の職業	49	88	73	69	65	828	1,523	1,240	1,665	796
9	専門的・技術的職業	13	14	7	7	3	1,631	1,552	847	844	647
10	輸送・機械運転の職業	1	0	0	0	0	12	0	0	0	0
	合計	2,496	2,723	2,712	2,601	2,602	308,579	317,012	304,512	303,439	300,718

- 運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等
- サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等
- 農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等
- 生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等
- 保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等
- 販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等
- 事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等
- 建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等
- 専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等
- 輸送・機械運転の職業：乗用・貨物自動車運転手、ボイラーオペレーター、ビル等設備保守点検等



### 第3章 令和3年度の運営状況

#### 第1節 会員数（令和3年度）

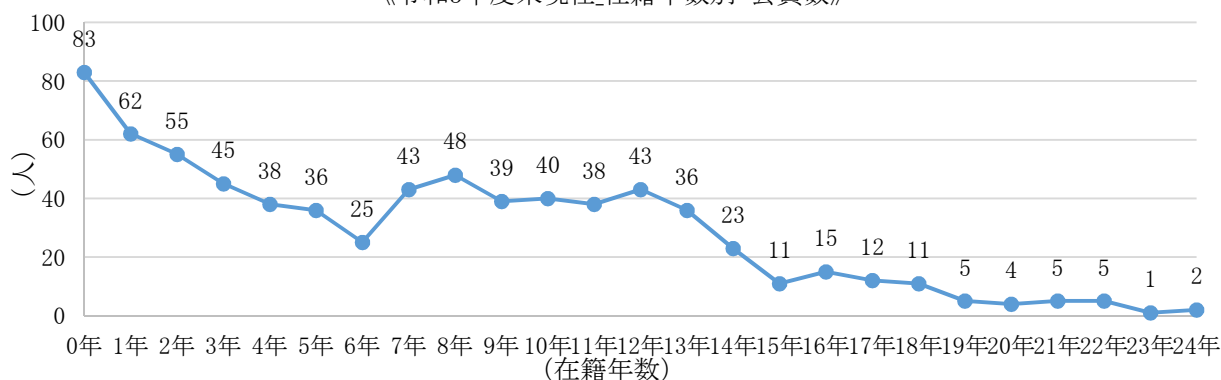
##### ▼令和3年度末現在の会員の状況（単位：人）

区分	会員数		平均年齢	最高年齢	最低年齢
		構成比			
男性	552	76.1%	75.7歳	98歳	61歳
女性	173	23.9%	73.9歳	86歳	62歳
全体	725	100.0%	75.3歳	98歳	61歳

##### ▼令和3年度末現在の年齢区分別会員数（単位：人）

区分	R2年度末 会員数	R3年度中の異動			R3年度末会員数							
		入会	退会	差引	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計
男性	573	58	79	△21	8	54	204	183	84	17	2	552
女性	181	26	34	△8	8	30	62	57	12	4	0	173
合計	754	84	113	△29	16	84	266	240	96	21	2	725
構成比					2.2%	11.6%	36.7%	33.1%	13.2%	2.9%	0.3%	100.0%

《令和3年度末現在\_在籍年数別・会員数》



#### 1. 入会

##### (1) 入会動機

令和3年度中に入会した会員の入会動機をみると、「健康維持・増進」が22人（構成比26.2%）が最も多く、次いで「生きがい、社会参加」及び、「経済的理由」がそれぞれ21人（25.0%）などとなっています。

##### ▼令和3年度入会・動機別会員数（単位：人）

順位	入会動機	男性		女性		合計	
			構成比		構成比		構成比
1	健康維持・増進	15	25.9%	7	26.9%	22	26.2%
2	生きがい、社会参加	13	22.4%	8	30.8%	21	25.0%
3	時間的余裕	15	25.9%	6	23.1%	21	25.0%
4	経済的理由	12	20.7%	1	3.8%	13	15.5%
5	仲間作り	3	5.2%	4	15.4%	7	8.3%
6	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計		58	100.0%	26	100.0%	84	100.0%

(2) 入会者の職歴

令和3年度中に入会した会員の職歴をみると、「会社員等」が82人（構成比97.6%）、「公務員」が2人（2.4%）、「自営業」が0人となっています。

▼令和3年度入会・職歴別会員数 (単位:人)

職歴	会員数			構成比	
	男性	女性	合計		
公務員	事務系	0	0	0	0.0%
	技術系	2	0	2	2.4%
	その他	0	0	0	0.0%
	小計	2	0	2	2.4%
会社員等	事務系	19	14	33	39.3%
	技術系	24	2	26	31.0%
	その他	13	10	23	27.4%
	小計	56	26	82	97.6%
自営業	0	0	0	0.0%	
合計	58	26	84	100.0%	

2. 退会理由

令和3年度中に退会した会員の退会理由をみると、「病気(本人)」が33人（構成比29.2%）と最も多く、次いで「加齢」が19人（16.8%）、「その他で就職」が13人（11.5%）などとなっています。

▼令和3年度退会者・退会理由 (単位:人)

順位	退会理由	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	病気(本人)	24	30.4%	9	26.5%	33	29.2%
2	加齢	13	16.5%	6	17.6%	19	16.8%
3	その他で就職	9	11.4%	4	11.8%	13	11.5%
4	会費未納	7	8.9%	4	11.8%	11	9.7%
5	死亡	5	6.3%	2	5.9%	7	6.2%
6	希望する仕事なし	4	5.1%	3	8.8%	7	6.2%
7	就業機会なし	4	5.1%	2	5.9%	6	5.3%
8	家庭の事情(介護等)	4	5.1%	1	2.9%	5	4.4%
9	転居	3	3.8%	0	0.0%	3	2.7%
10	シルバー事業を通じて就職	1	1.3%	0	0.0%	1	0.9%
11	他団体等への加入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12	センター運営に対する不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13	未回答(不明)	2	2.5%	0	0.0%	2	1.8%
14	その他	3	3.8%	3	8.8%	6	5.3%
	合計	79	100.0%	34	100.0%	113	100.0%

## 第2節 就業の状況（令和3年度）

### 1. 就業率

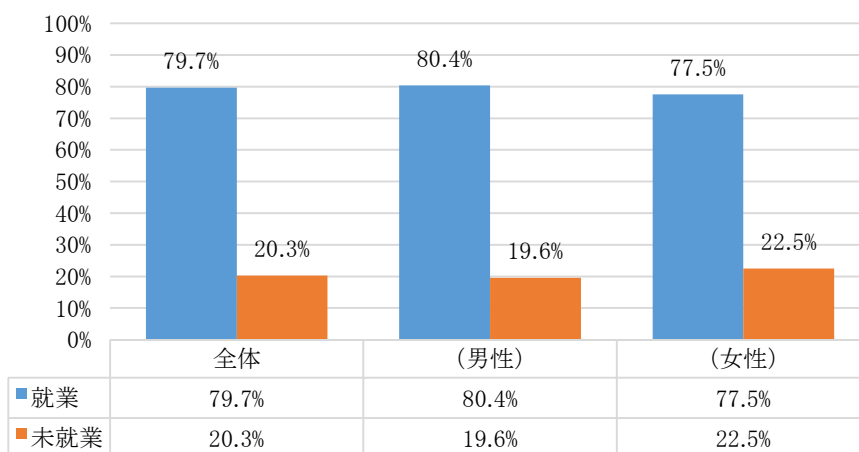
令和3年度中における会員の就業率（就業実績のある会員数÷全会員数）をみると、79.7%となっており、前年度の就業率76.3%と比較すると、3.4ポイント上がっています。

就業率を男女別にみると、男性は80.4%、女性77.5%となっています。

#### ▼令和3年度男女別・就業状況（単位：人）

区分	会員数	就業あり ( )内は派遣のみ		就業なし	
		就業率		未就業率	
男性	552	444 (9)	80.4%	108	19.6%
女性	173	134 (5)	77.5%	39	22.5%
合計	725	578 (14)	79.7%	147	20.3%
前年同期	754	575 (14)	76.3%	179	23.7%

《令和3年度就業率》



### 2. 年齢区分別・就業状況

令和3年度中の就業実人員を年齢区分別でみると、「70～74歳」が211人（構成比36.5%）と最も多く、次いで「75～79歳」が189人（32.7%）、「65～69歳」が77人（13.3%）などとなっています。

就業率でみると、「65～69歳」が91.7%と最も高く、次いで「85～89歳」が85.7%、「60～64歳」が81.3%などとなっています。

#### ▼令和3年度年齢区分別・就業状況（請負・委任及び派遣）

（単位：人）

区分	会員数			就業実人員 ( )内は派遣のみ				就業率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計
60～64歳	8	8	16	5 (0)	8 (1)	13 (1)	2.2%	62.5%	100.0%	81.3%
65～69歳	54	30	84	51 (0)	26 (0)	77 (0)	13.3%	94.4%	86.7%	91.7%
70～74歳	204	62	266	165 (1)	46 (4)	211 (5)	36.5%	80.9%	74.2%	79.3%
75～79歳	183	57	240	146 (6)	43 (0)	189 (6)	32.7%	79.8%	75.4%	78.8%
80～84歳	84	12	96	62 (2)	8 (0)	70 (2)	12.1%	73.8%	66.7%	72.9%
85～89歳	17	4	21	15 (0)	3 (0)	18 (0)	3.1%	88.2%	75.0%	85.7%
90歳以上	2	0	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0%	0.0%	—	0.0%
合計	552	173	725	444 (9)	134 (5)	578 (14)	100.0%	80.4%	77.5%	79.7%



### 3. 会員が希望する職群とその就業実態

令和3年度末現在の会員数を希望する職群別でみると、「管理群」が278人(構成比38.3%)と最も多く、次いで「一般作業群」が218人(30.1%)、「技能群」が82人(11.3%)、「サービス群」が60人(8.3%)などとなっています。

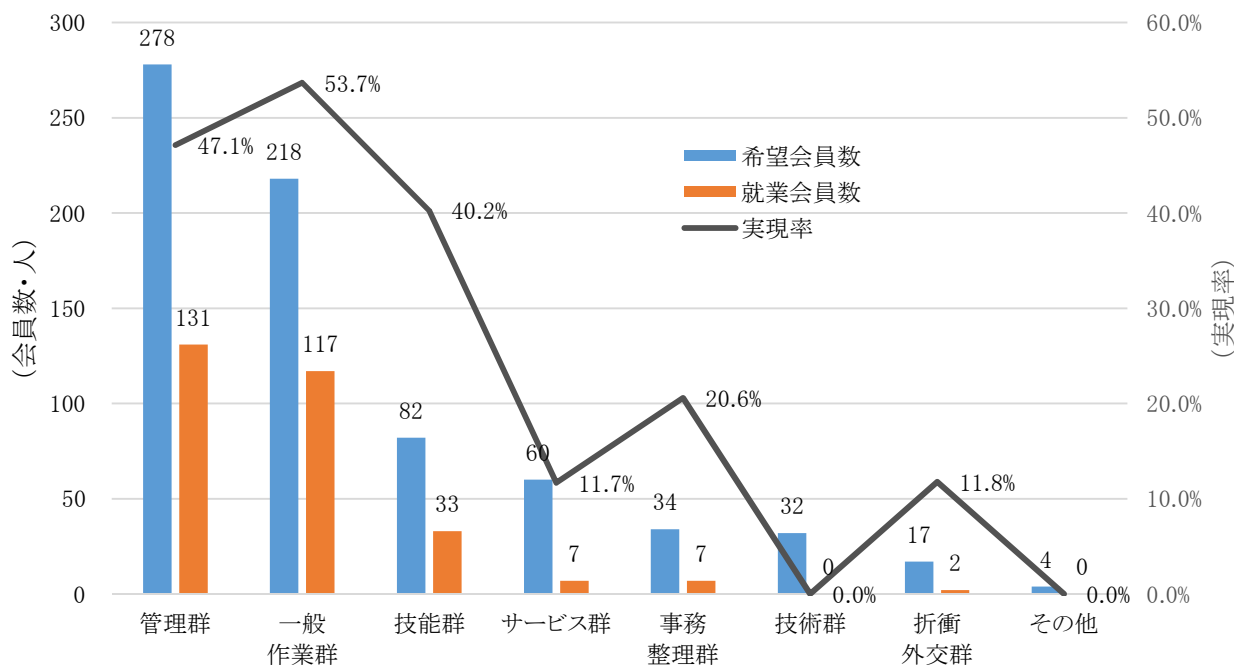
これを令和3年度中の就業実績で希望の実現率をみると、「一般作業群」が53.7%と最も高く、次いで「管理群」が47.1%、「技能群」が40.2%などとなっています。

▼希望職群と令和3年度就業実績 (単位:人)

区分	管理群	一般作業群	技能群	サービス群	事務整理群	技術群	折衝外交群	その他	計
希望会員数	278	218	82	60	34	32	17	4	725
構成比	38.3%	30.1%	11.3%	8.3%	4.7%	4.4%	2.3%	0.6%	100.0%
就業会員数	131	117	33	7	7	0	2	0	297
構成比	44.1%	39.4%	11.1%	2.4%	2.4%	0.0%	0.7%	0.0%	100.0%
実現率	47.1%	53.7%	40.2%	11.7%	20.6%	0.0%	11.8%	0.0%	41.0%

- 管理群：公共施設管理、駐車場管理、駐輪場管理等
- 一般作業群：公園清掃、除草(草刈)、墓地清掃、農作業、屋内清掃、工場内部分作業等
- 技能群：庭木の剪定、襖・障子張り、大工、塗装作業等
- サービス群：家事、育児、介護等福祉・家事援助サービス
- 事務整理群：文書整理、伝票整理、軽事務、毛筆筆耕、宛名書き等
- 技術群：経理、自動車運転等
- 折衝外交群：営業、受付、集金等

《希望職群と令和3年度就業実績》



#### 4. 就業日数別・就業会員数

令和3年度中における”請負・委任”の就業日数別・就業会員数をみると、「100日以上200日未満」が227人(構成比40.2%)と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が127人(22.5%)、「1日以上5日未満」が63人(11.2%)などとなっています。

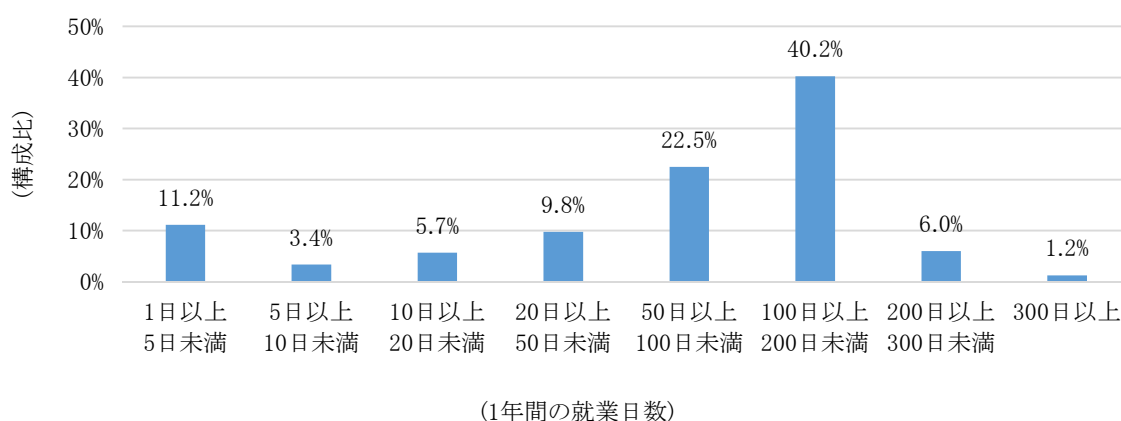
“派遣”の状況をみると、「20日以上50日未満」が13人(構成比41.9%)と最も多く、次いで「100日以上200日未満」が5人(16.1%)、「10日以上20日未満」が4人(12.9%)などとなっています。

▼令和3年度就業日数別・就業会員数 (単位:人)

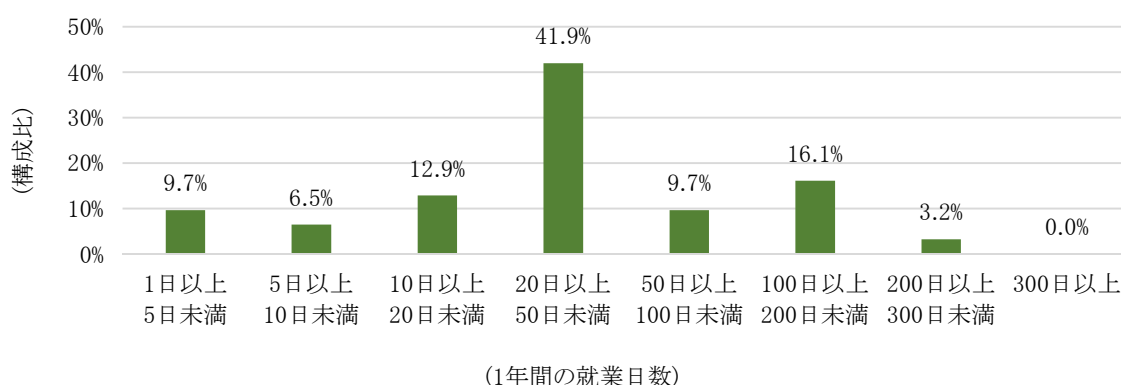
就業日数	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1日以上5日未満	63	11.2%	3	9.7%
5日以上10日未満	19	3.4%	2	6.5%
10日以上20日未満	32	5.7%	4	12.9%
20日以上50日未満	55	9.8%	13	41.9%
50日以上100日未満	127	22.5%	3	9.7%
100日以上200日未満	227	40.2%	5	16.1%
200日以上300日未満	34	6.0%	1	3.2%
300日以上	7	1.2%	0	0.0%
合計	564	100.0%	31	100.0%

(注)『請負・委任』と『派遣』の「就業会員数」には、重複した会員もいる。

《令和3年度就業日数別・就業会員数構成比(請負・委任)》



《令和3年度就業日数別・就業会員数構成比(派遣)》



5. 配分金額別・就業会員数

令和3年度中における”請負・委任”の配分金額別・就業会員数をみると、「10万円以上50万円未満」が222人（構成比39.4%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が170人（30.1%）、「1万円以上10万円未満」が75人（13.3%）などとなっています。

“派遣”の状況をみると、「1万円以上10万円未満」が15人（構成比48.4%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が8人（25.8%）、「10万円以上50万円未満」が6人（19.4%）などとなっています。

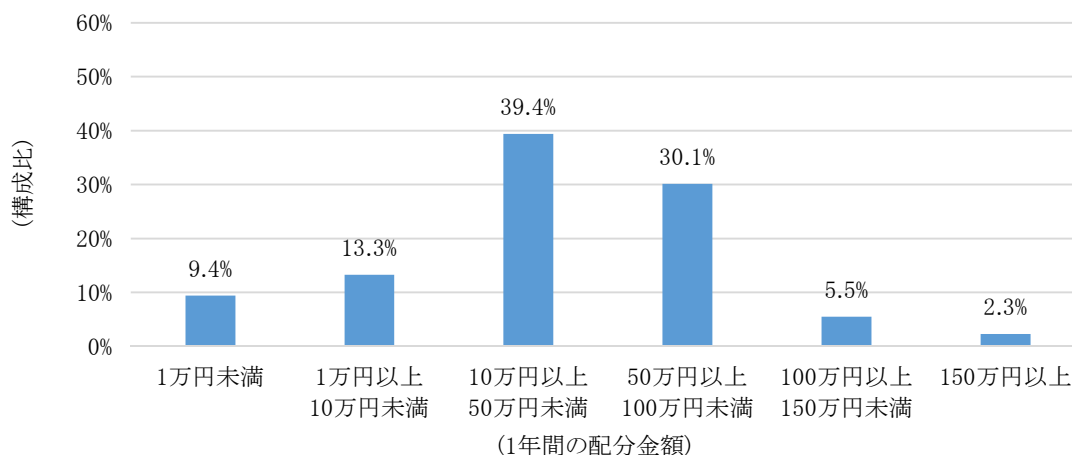
▼令和3年度配分金額別・就業会員数 (単位:円)

配分金	請負・委任		派遣	
	就業 会員数	構成比	就業 会員数	構成比
1万円未満	53	9.4%	2	6.5%
1万円以上 10万円未満	75	13.3%	15	48.4%
10万円以上 50万円未満	222	39.4%	6	19.4%
50万円以上 100万円未満	170	30.1%	8	25.8%
100万円以上 150万円未満	31	5.5%	0	0.0%
150万円以上	13	2.3%	0	0.0%
合計	564	100.0%	31	100.0%

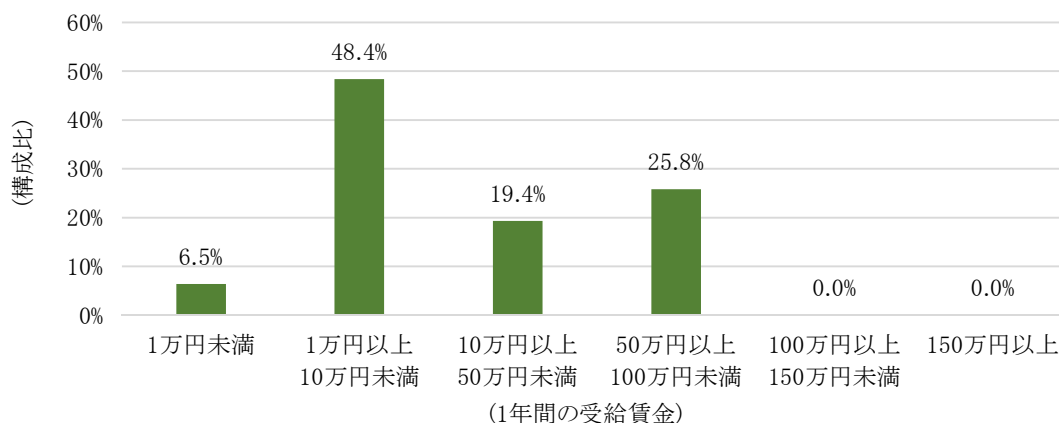
(注1)『請負・委任』と『派遣』の「従事会員数」には、重複した会員もいる。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

《令和3年度配分金別・就業会員構成比(請負・委任)》



《令和3年度賃金別・就業会員構成比(派遣)》



## 6. 未就業会員

### (1) 未就業会員を対象としたアンケート調査の実施

令和3年度中に未就業（会員としての就業なし）となった会員は、会員総数725人中147人（会員全体の20.3%）となっています。

未就業会員の実態を把握するためにアンケート調査を実施したところ、61人（回答率41.5%）から未就業に至った状況等をうかがうことができました。

#### ▼令和3年度未就業会員・アンケート回答者

（単位：人）

区分	男性					女性					計				
	会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者	
				人数	割合				人数	割合				人数	割合
60～64歳	8	3	37.5%	2	66.7%	8	0	0.0%	0	—	16	3	18.8%	2	66.7%
65～69歳	54	3	5.6%	3	100.0%	30	4	13.3%	1	25.0%	84	7	8.3%	4	57.1%
70～74歳	204	39	19.1%	19	48.7%	62	16	25.8%	9	56.3%	266	55	20.7%	28	50.9%
75～79歳	183	37	20.2%	10	27.0%	57	14	24.6%	4	28.6%	240	51	21.3%	14	27.5%
80歳以上	103	26	25.2%	11	42.3%	16	5	31.3%	2	40.0%	119	31	26.1%	13	41.9%
計	552	108	19.6%	45	41.7%	173	39	22.5%	16	41.0%	725	147	20.3%	61	41.5%

### (2) 未就業に至った理由

アンケート調査から「事務局から仕事の紹介はあったが未就業に至った理由」をみると、「他で仕事」が23人（回答者61人中37.7%）と最も多く、次いで「希望と不一致」が7人（11.5%）、「健康・年齢」と「家庭の事情」がそれぞれ5人（8.2%）などとなっています。

また、事務局からの仕事の「紹介なし」が16人（26.2%）、「働く気なし」と答えた方が11人（18.0%）となっていました。

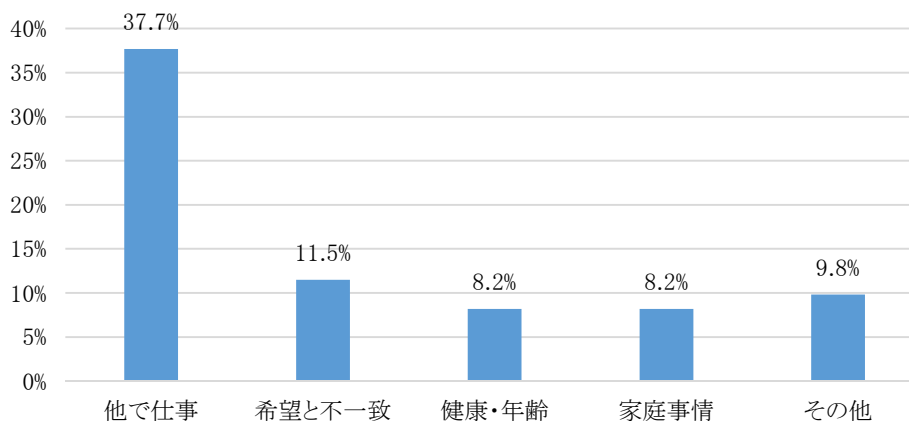
#### ▼令和3年度未就業会員・未就業に至った理由

（単位：人）

区分	回答者	紹介なし		紹介はあったが未就業に至った理由（複数回答可）										働く気なし	
		人数	構成比	他で仕事		希望と不一致		健康・年齢		家庭事情		その他		人数	構成比
				人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
60～64歳	2	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
65～69歳	4	0	0.0%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
70～74歳	28	4	6.6%	14	23.0%	4	6.6%	0	0.0%	3	4.9%	4	6.6%	2	3.3%
75～79歳	14	3	4.9%	5	8.2%	2	3.3%	2	3.3%	1	1.6%	2	3.3%	3	4.9%
80歳以上	13	8	13.1%	1	1.6%	0	0.0%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	6	9.8%
計	61	16	26.2%	23	37.7%	7	11.5%	5	8.2%	5	8.2%	6	9.8%	11	18.0%

（注）「構成比」は、回答者数に対する構成比

《仕事の紹介はあったが未就業に至った理由》



(3) 未就業会員の過去就業実績

回答された会員の過去直近の就業実績を確認してみると、平成30年度以前が20人（回答者61人中32.8%）、令和元年度が14人（23.0%）、令和2年度が9人（14.8%）となっています。なお、入会以降就業実績がない会員は18人（29.5%）となっています。

▼令和3年度未就業会員の過去就業実績 (単位:人)

区分	回答者	就業実績							
		H30年度以前		R元年度		R2年度		全くなし	
			構成比		構成比		構成比		構成比
60～64歳	2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
65～69歳	4	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	3	75.0%
70～74歳	28	11	39.3%	4	14.3%	3	10.7%	10	35.7%
75～79歳	14	5	35.7%	4	28.6%	3	21.4%	2	14.3%
80歳以上	13	4	30.8%	5	38.5%	3	23.1%	1	7.7%
計	61	20	32.8%	14	23.0%	9	14.8%	18	29.5%

### 第3節 事業実績（令和3年度）

#### ▼令和3年度事業実績（請負・委任及び派遣）

区分	受注件数		就業実 人員(人)	就業延人員		配分金		契約金額			
	(件)	構成比		(人日)	構成比	(千円)	構成比	(千円)	構成比		
請負・委任	公共	102	3.9%	564	20,675	37.5%	108,097	39.7%	117,334	39.0%	
	民間	民間事業所	515		19.8%	28,306	51.4%	122,294	45.0%	133,244	44.3%
		一般家庭	1,960		75.3%	4,499	8.2%	34,212	12.6%	40,783	13.6%
	独自事業	1	0.0%		17	0.0%	79	0.0%	94	0.0%	
	民間の計	2,476	95.2%		32,822	59.6%	156,585	57.6%	174,121	57.9%	
	請負・委任の計(A)	2,578	99.1%		564	53,497	97.1%	264,682	97.3%	291,455	96.9%
派遣	公共事業	3	0.1%	31	369	0.7%	1,299	0.5%	1,577	0.5%	
	民間	民間事業所	21		0.8%	1,250	2.3%	6,041	2.2%	7,686	2.6%
		一般家庭	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	民間の計	21	0.8%		1,250	2.3%	6,041	2.2%	7,686	2.6%	
	派遣の計(B)	24	0.9%		31	1,619	2.9%	7,340	2.7%	9,263	3.1%
(A)+(B)	2,602	100.0%	(578)	55,116	100.0%	272,022	100.0%	300,718	100.0%		

(注1)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいるが、合計欄は重複なしの人員。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

#### 1. 公共・民間別・受注実績

##### ▼令和3年度公共民間別・事業実績（請負・委任及び派遣）

分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	契約金額(千円)					
	(件)	構成比		配分金 (a)	材料費等 (b)	事務費 (c)	合計 (a)+(b)+(c)	構成比	
公共	105	4.0%	21,044	109,396	568	8,947	118,911	39.5%	
民間	民間事業所	536	20.6%	29,556	128,335	1,175	11,420	140,930	46.9%
	一般家庭	1,960	75.3%	4,499	34,212	3,552	3,019	40,783	13.6%
	独自事業	1	0.0%	17	79	8	7	94	0.0%
	計	2,497	96.0%	34,072	162,626	4,735	14,446	181,807	60.5%
合計	2,602	100.0%	55,116	272,022	5,303	23,393	300,718	100.0%	

##### (1) 受注件数

令和3年度中における受注件数を公共・民間別にみると、公共の105件（構成比4.0%）に対し、民間は公共の約24倍となる2,497件（96.0%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「一般家庭」が1,960件（構成比75.3%）、「民間事業所」が536件（20.6%）で、「一般家庭」が「民間事業所」の約4倍となっています。

##### (2) 契約金額

令和3年度中における契約金額を公共・民間別にみると、公共の118,911千円（構成比39.5%）に対し、民間は181,807千円（60.5%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「民間事業所」が140,930千円（46.9%）、「一般家庭」が40,783千円（構成比13.6%）で、「民間事業所」が「一般家庭」の約4倍となっています。

なお、受注1件当たりの契約金額をみると、公共が約1,132千円、民間が約73千円となっています。

#### 2. 履行期間別・受注件数

令和3年度中における受注件数を履行期間別でみると、最も多いのは「10日未満」の2,183件（構成比83.9%）で、最も少ないのは「3ヶ月以上6ヶ月未満」の31件（1.2%）となっています。

##### ▼令和3年度履行期間別・受注件数（請負・委任及び派遣）

期間	件数(件)	構成比
10日未満	2,183	83.9%
10日以上1ヶ月未満	117	4.5%
1ヶ月以上3ヶ月未満	75	2.9%
3ヶ月以上6ヶ月未満	31	1.2%
6ヶ月以上	196	7.5%
合計	2,602	100.0%

### 3. 職業分類別・受注状況

#### (1) 職業分類別・受注件数

令和3年度中における受注件数を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・包装等」が1,271件（構成比48.8%）と最も多く、次いで「農林漁業」が903件（34.7%）、「生産工程の作業」が239件（9.2%）などとなっています。

#### (2) 職業分類別・契約金額

令和3年度中における契約金額を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・包装等」が126,124千円（構成比41.9%）と最も多く、次いで「サービス」が112,859千円（37.5%）、「農林漁業」が34,401千円（11.4%）などとなっています。

#### ▼令和3年度職業分類別・契約状況（請負・委任及び派遣）

No	分類	受注件数		就業延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額	
		(件)	構成比			(千円)	構成比
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,271	48.8%	25,747	114,267	126,124	41.9%
2	農林漁業の職業	903	34.7%	3,696	30,125	34,401	11.4%
3	生産工程の職業	239	9.2%	1,162	7,905	10,577	3.5%
4	サービスの職業	85	3.3%	20,212	104,361	112,859	37.5%
5	建設・採掘の職業	65	2.5%	133	728	796	0.3%
6	事務的職業	27	1.0%	393	1,726	2,010	0.7%
7	保安の職業	7	0.3%	3,124	9,685	10,459	3.5%
8	専門的・技術的職業	3	0.1%	184	591	647	0.2%
9	販売の職業	2	0.1%	465	2,634	2,845	0.9%
10	管理的職業	0	0.0%	0	0	0	0.0%
11	輸送・機械運転の職業	0	0.0%	0	0	0	0.0%
合計		2,602	100.0%	55,116	272,022	300,718	100.0%

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

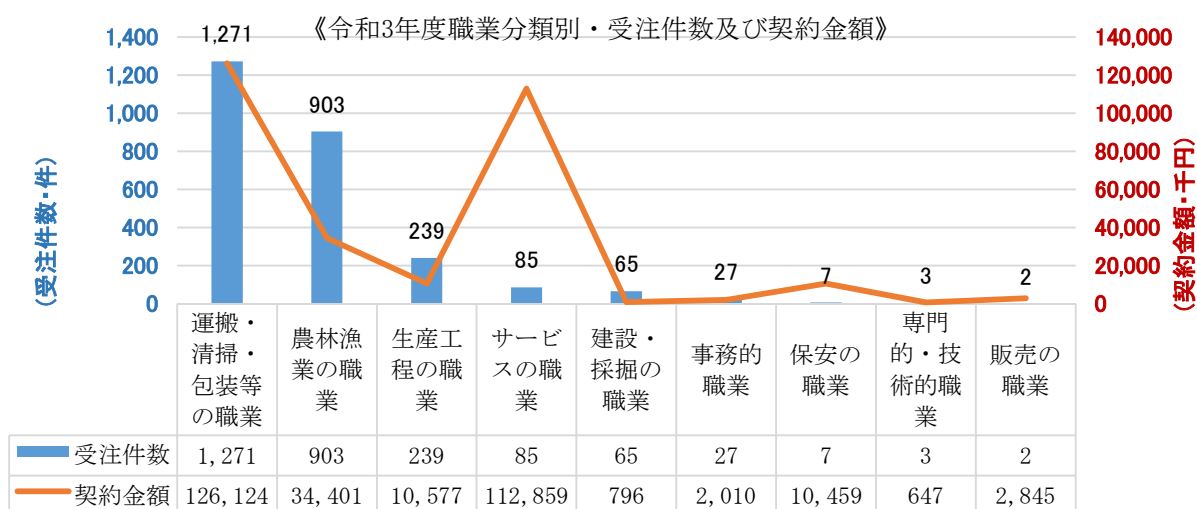
○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等

○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等



## 第4章 神奈川県内比較

### 第1節 会員数（令和3年度）

令和3年度末現在の県内各団体における会員数をみると、横浜市が10,503人（県下全体に占める割合29.5%）と最も多く、次いで川崎市が6,038人（17.0%）、相模原市が2,930人（8.2%）などとなっており、当市は725人（2.0%）で、全32団体中13番目となっています。

### 第2節 請負・委任（令和3年度）

#### 1. 就業率

令和3年度の県内各団体における”請負・委任”の就業率をみると、清川村が94.0%と最も高く、次いで大磯町が93.1%、二宮町が92.9%などとなっており、当市は77.8%で、県下平均を上回るものの、全32団体中16番目です。

▼令和3年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業(請負・委任)/その1								
No	団体名	年度末会員数				就業 実人員 (B)	就業 延人員	就業率 (B)/(A)
		男性	女性	合計 (A)	構成比			
		(人)	(人)	(人)		(人)	(人日)	
1	横浜市	6,789	3,714	10,503	29.5%	5,437	563,924	51.8%
2	川崎市	3,923	2,115	6,038	17.0%	1,781	200,638	29.5%
3	相模原市	2,116	814	2,930	8.2%	2,438	234,763	83.2%
4	横須賀市	846	353	1,199	3.4%	632	49,161	52.7%
5	平塚市	1,331	547	1,878	5.3%	909	105,186	48.4%
6	鎌倉市	388	113	501	1.4%	446	38,091	89.0%
7	藤沢市	1,909	514	2,423	6.8%	1,019	129,073	42.1%
8	小田原市	674	355	1,029	2.9%	620	60,940	60.3%
9	茅ヶ崎市	707	205	912	2.6%	633	60,853	69.4%
10	三浦市	153	47	200	0.6%	161	16,066	80.5%
11	秦野市	505	229	734	2.1%	599	57,210	81.6%
12	厚木市	768	247	1,015	2.9%	913	81,828	90.0%
13	大和市	695	276	971	2.7%	757	82,945	78.0%
14	伊勢原市	552	173	725	2.0%	564	53,497	77.8%
15	海老名市	616	174	790	2.2%	655	76,846	82.9%
16	座間市	503	164	667	1.9%	540	47,115	81.0%
17	南足柄市	164	75	239	0.7%	187	17,490	78.2%
18	綾瀬市	424	199	623	1.7%	507	53,391	81.4%
19	葉山町	156	41	197	0.6%	107	11,133	54.3%
20	寒川町	187	72	259	0.7%	226	30,062	87.3%
21	大磯町	102	29	131	0.4%	122	16,310	93.1%
22	二宮町	140	43	183	0.5%	170	22,860	92.9%
23	中井町	100	34	134	0.4%	121	11,103	90.3%
24	大井町	106	39	145	0.4%	83	9,737	57.2%
25	松田町	79	41	120	0.3%	72	7,511	60.0%
26	山北町	96	30	126	0.4%	58	7,325	46.0%
27	開成町	131	41	172	0.5%	126	12,451	73.3%
28	箱根町	79	57	136	0.4%	81	7,601	59.6%
29	真鶴町	60	18	78	0.2%	19	1,768	24.4%
30	湯河原町	91	50	141	0.4%	78	6,038	55.3%
31	愛川町	256	104	360	1.0%	274	33,847	76.1%
32	清川村	44	6	50	0.1%	47	5,074	94.0%
合計		24,690	10,919	35,609	100.0%	20,382	2,111,837	57.2%
前年同期		24,806	10,576	35,382	-	20,531	2,125,010	58.0%
対前年比		99.5%	103.2%	100.6%	-	99.3%	99.4%	92.8%



## 2. 受注件数

令和3年度の県内各団体における”請負・委任”の受注件数をみると、横浜市が18,987件と最も多く、次いで相模原市が11,917件、藤沢市が6,081件などとなっており、当市は2,578件で、全32団体中13番目です。

受注件数を就業実人員1人当たりでみると、山北町が17.6件と最も多く、当市は4.6件で、全32団体中20番目です。

## 3. 契約金額

令和3年度の県内各団体における”請負・委任”の契約金額をみると、横浜市が2,634,897千円と最も高く、次いで相模原市が1,009,779千円、川崎市が890,958千円などとなっており、当市は291,455千円で、全32団体中13番目です。

契約金額を就業実人員1人当たりでみると、山北町が899千円と最も高く、次いで藤沢市が830千円で、当市は517千円で、全32団体中20番目です。

▼令和3年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その2									
No	団体名	受注件数				契約金額			
		公共	民間	合計 (C)	就業実人員 1人当たり (C)/(B)	公共	民間	合計 (D)	就業実人員 1人当たり (D)/(B)
		(件)	(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	横浜市	446	18,541	18,987	3.5	195,835	2,439,062	2,634,897	485
2	川崎市	173	5,116	5,289	3.0	132,242	758,716	890,958	500
3	相模原市	217	11,700	11,917	4.9	152,246	857,533	1,009,779	414
4	横須賀市	35	3,668	3,703	5.9	16,974	353,612	370,585	586
5	平塚市	341	4,370	4,711	5.2	142,312	391,798	534,110	588
6	鎌倉市	54	2,622	2,676	6.0	46,494	209,470	255,963	574
7	藤沢市	206	5,875	6,081	6.0	535,057	310,821	845,878	830
8	小田原市	48	2,342	2,390	3.9	44,009	276,124	320,133	516
9	茅ヶ崎市	65	3,315	3,380	5.3	222,832	167,100	389,932	616
10	三浦市	25	639	664	4.1	45,908	48,098	94,005	584
11	秦野市	54	3,390	3,444	5.7	202,329	137,211	339,540	567
12	厚木市	118	4,408	4,526	5.0	168,839	247,404	416,242	456
13	大和市	72	3,308	3,380	4.5	60,965	302,880	363,845	481
14	伊勢原市	102	2,476	2,578	4.6	117,334	174,121	291,455	517
15	海老名市	89	3,458	3,547	5.4	206,459	179,905	386,364	590
16	座間市	61	1,644	1,705	3.2	106,736	131,638	238,374	441
17	南足柄市	50	1,545	1,595	8.5	30,504	51,330	81,834	438
18	綾瀬市	75	1,767	1,842	3.6	123,663	149,721	273,383	539
19	葉山町	56	1,441	1,497	14.0	18,760	62,058	80,818	755
20	寒川町	18	956	974	4.3	49,316	58,517	107,833	477
21	大磯町	47	734	781	6.4	47,534	25,744	73,279	601
22	二宮町	23	1,532	1,555	9.1	57,745	39,714	97,459	573
23	中井町	33	286	319	2.6	14,183	56,638	70,821	585
24	大井町	225	657	882	10.6	14,760	34,839	49,599	598
25	松田町	30	409	439	6.1	19,842	17,570	37,412	520
26	山北町	64	955	1,019	17.6	19,364	32,783	52,147	899
27	開成町	47	659	706	5.6	24,243	28,520	52,762	419
28	箱根町	22	188	210	2.6	24,631	32,133	56,764	701
29	真鶴町	5	224	229	12.1	2,410	6,832	9,242	486
30	湯河原町	43	617	660	8.5	8,118	27,063	35,180	451
31	愛川町	62	1,155	1,217	4.4	27,581	159,053	186,634	681
32	清川村	20	66	86	1.8	14,467	20,057	34,524	735
	合計	2,926	90,063	92,989	4.6	2,893,689	7,788,065	10,681,755	524
	前年同期	2,774	90,156	92,930	4.5	2,678,931	7,799,071	10,478,001	510
	対前年比	105.5%	99.9%	100.1%	100.8%	108.0%	99.9%	101.9%	102.7%

### 第3節 派遣（令和3年度）

#### 1. 受注件数

令和3年度の県内各団体における”派遣”の受注件数をみると、横浜市が1,169件と最も多く、次いで川崎市が396件、茅ヶ崎市が168件などとなっており、当市は24件で、派遣実施団体21団体中11番目です。

なお、令和3年度の県下における受注件数の合計が2,291件であったのに対し、令和2年度は2,282件であり、”派遣”の受注件数は横ばいです。

#### 2. 契約金額

令和3年度の県内各団体における”派遣”の契約金額をみると、横浜市が679,895千円と最も多く、次いで平塚市が156,062千円、横須賀市が127,408千円などとなっており、当市は9,263千円で、派遣実施団体21団体中17番目です。

なお、令和3年度の県下における契約金額の合計が1,422,174千円であったのに対し、令和2年度は1,327,348千円となっており、”派遣”の契約金額は増えています。

#### 3. 派遣従事会員の割合

令和3年度の県内各団体における”派遣”の就業実人員の会員数に占める割合をみると、座間市が21.9%と最も高く、当市は4.3%で、派遣実施団体21団体中11番目です。

▼令和3年度県下シルバー人材センター及びいきがい事業団の事業実績(派遣)										
No	団体名	受注件数			契約金額			就業実人員 (E)	就業延人員	対会員数比率 (E)/(A)
		公共	民間	合計	公共	民間	合計			
		(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(人)	(人日)	
1	横浜市	11	1,158	1,169	19,367	660,528	679,895	923	104,366	8.8%
2	川崎市	14	382	396	588	110,401	110,989	209	19,956	3.5%
3	相模原市	0	49	49	0	12,663	12,663	27	2,251	0.9%
4	横須賀市	2	79	81	23,324	104,084	127,408	227	19,219	18.9%
5	平塚市	4	131	135	1,546	154,515	156,062	275	27,224	14.6%
6	鎌倉市	9	36	45	9,530	18,426	27,956	57	3,521	11.4%
7	藤沢市	0	37	37	0	13,040	13,040	28	2,143	1.2%
8	小田原市	2	10	12	5,122	10,625	15,746	41	2,501	4.0%
9	茅ヶ崎市	0	168	168	0	61,186	61,186	145	13,102	15.9%
10	秦野市	0	17	17	0	18,583	18,583	23	2,233	3.1%
11	厚木市	3	0	3	16,535	0	16,535	159	2,870	15.7%
12	大和市	0	43	43	0	20,850	20,850	27	4,411	2.8%
13	伊勢原市	3	21	24	1,577	7,686	9,263	31	1,619	4.3%
14	海老名市	1	14	15	320	5,590	5,909	19	1,076	2.4%
15	座間市	27	24	51	60,390	36,746	97,135	146	12,848	21.9%
16	南足柄市	0	1	1	0	4,122	4,122	4	372	1.7%
17	綾瀬市	0	15	15	0	6,366	6,366	14	950	2.2%
18	寒川町	1	3	4	1,473	9,928	11,401	52	1,261	20.1%
19	大井町	11	4	15	11,758	1,154	12,912	15	1,521	10.3%
20	開成町	2	7	9	8,142	3,907	12,050	17	1,794	9.9%
21	湯河原町	1	1	2	1,296	806	2,102	6	280	4.3%
	合計	91	2,200	2,291	160,968	1,261,206	1,422,174	2,445	225,518	7.2%
	前年同期	71	2,211	2,282	135,216	1,192,132	1,327,348	2,146	217,311	6.1%
	対前年比	128.2%	99.5%	100.4%	119.0%	105.8%	107.1%	113.9%	103.8%	118.9%

## 第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和2年度データ）

### 1. 全国平均比較

#### ▼全国平均比較(令和2年度)

区分	伊勢原市		全国平均	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.36%	55	1.65%	1.44%
2:女性会員割合	24.01%	38	33.82%	8.03%
3:平均年齢・全会員	75.0歳	55	73.8歳	2.4歳
4:就業率	74.54%	50	74.17%	13.35%
5:会員1人当たり配分金額	353,100円	53	316,548円	109,025円
6:1人日当たり配分金額	4,939.1円	61	3,999.7円	829.7円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

#### (1) 会員の状況

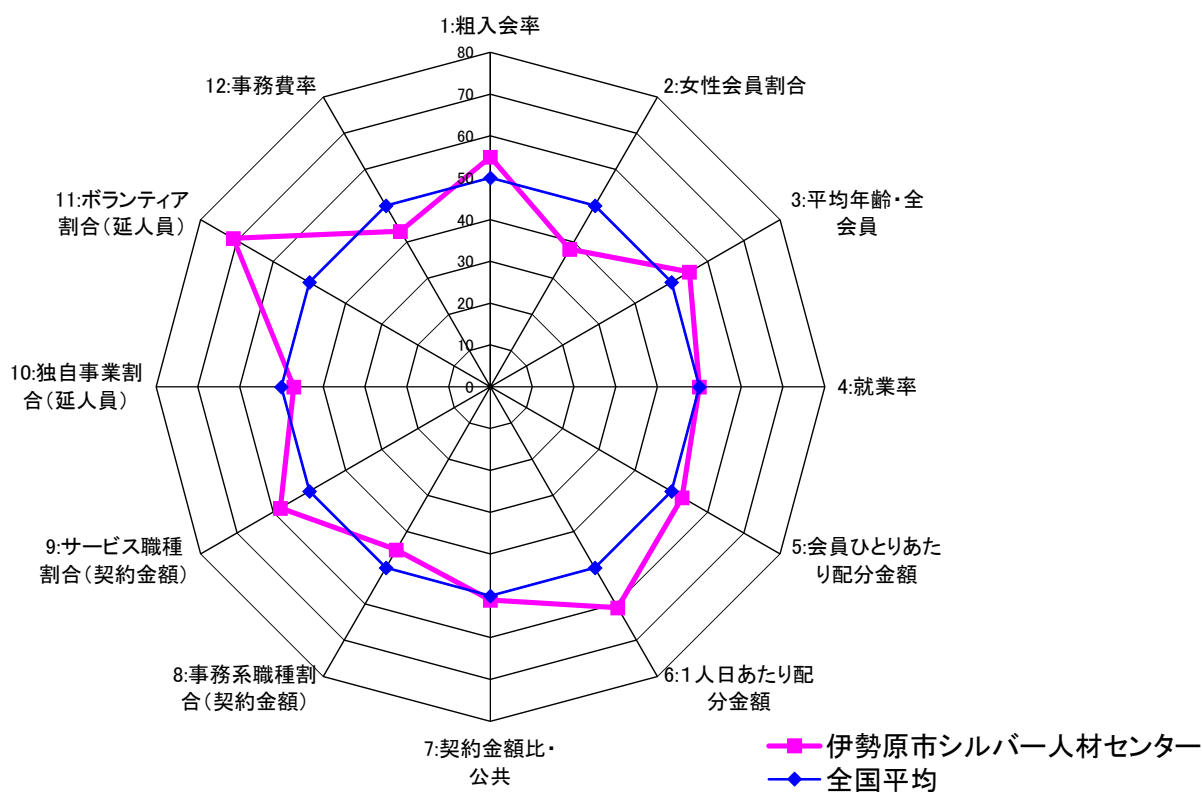
令和2年度末現在における当市の「粗入会率」（伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合）2.36%は、全国平均1.65%を0.71ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」24.01%は、全国平均33.82%を9.81ポイント下回っています。

#### (2) 就業の状況

令和2年度における当市の「就業率」74.54%は、全国平均74.17%を0.37ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」353,100円は、全国平均316,548円を36,552円上回っています。



## 2. 神奈川県内平均比較

### ▼神奈川県内平均比較(令和2年度)

区分	伊勢原市		神奈川県	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.36%	64	1.27%	0.79%
2:女性会員割合	24.01%	41	29.89%	6.26%
3:平均年齢・全会員	75.0歳	54	74.5歳	1.2歳
4:就業率	74.54%	59	58.03%	18.32%
5:会員1人当たり配分金額	353,100円	60	253,229円	97,169円
6:1人日あたり配分金額	4,939.1円	60	4,216.3円	718.0円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

#### (1) 会員の状況

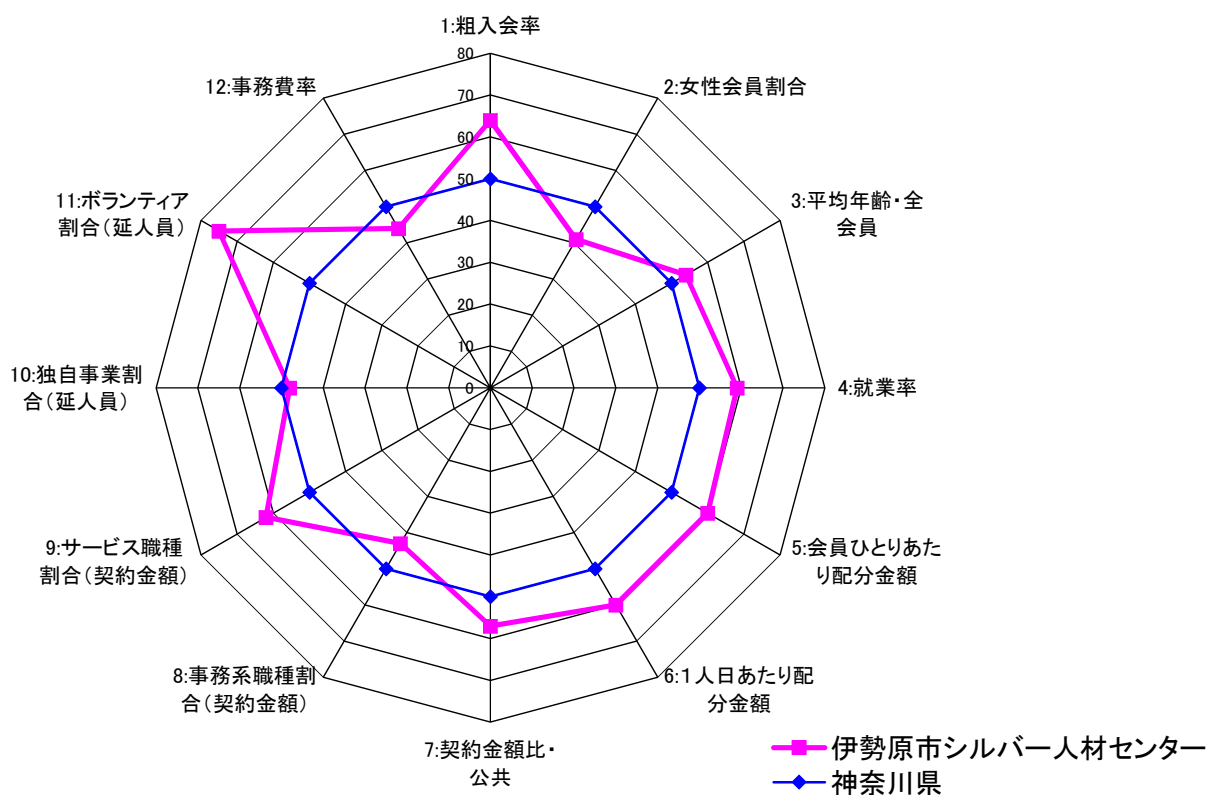
令和2年度末現在における当市の「粗入会率」(伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合)2.36%は、県下平均1.27%を1.09ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」24.01%は、県下平均29.89%を5.88ポイント下回っています。

#### (2) 就業の状況

令和2年度における当市の「就業率」74.54%は、県下平均58.03%を16.51ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」353,100円は、県下平均253,229円を99,871円上回っています。



## 第6章 データからみえてくる当センターの課題

### 1. 会員の拡大

当センターの会員数は、平成 25 年度の 1,021 名をピークに減少しており、特に企業等における定年延長や定年退職者の再雇用などから、65~69 歳の男性会員の減少が顕著で、今後とも、70 歳未満の男性会員の増員は望めないものと思われます。また、女性会員数は、横ばいで推移しています。

令和 3 年度は、前年度と比較して、減少会員数の抑制を図ることができましたが、減少傾向が続いています。これからも地域の要請に応え続けるためには、会員の拡大を図る必要があります。

#### (1) 新規入会の促進

- 《主な取組》・各種媒体を利用した当センターの周知活動
- ・「一人一会員入会運動」の推進

#### (2) 女性会員の入会促進

- 《主な取組》・「家事援助班」の創設

### 2. 既存会員の定着

平成 29 年度から令和 3 年度における入会・退会者数の状況をみると、退会が入会を上回る状況となっています。

退会の理由としては、「病気」や「加齢」によるものが多くなっており、会員の高齢化によるものと推測されます。一方、入会の動機としては、「健康維持・増進」「生きがい、社会参加」「時間的余裕」が上位を占めており、高齢者の社会参加や地域貢献など、当センターの役割はますます重要であるといえます。

#### (1) 就業率の向上

- 《主な取組》・会員への最新求人情報の提供
- ・未就業会員相談の実施

#### (2) 入会の付加価値づくり

- 《主な取組》・「シルバー会員優待制度」の運用
- ・親睦活動の活性化

### 3. 就業機会の確保

契約金額は、平成 30 年度の 317,012 千円をピークに、ここ数年減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、会員への就業機会を増やすとともに、当センターの継続的な運営を図る上でも、受注業務の安定的な確保が必要です。

#### (1) 就業開拓の強化

- 《主な取組》・就業・会員拡大委員会の活動強化
- ・「一会員一就業開拓運動」の推進

#### (2) 技術・技能の向上

- 《主な取組》・「剪定見習い制度」の運用
- ・「家事援助講習会」を始めとする各種技能講習会等の実施

令和3年度版

## 統計シルバーいせはら

～統計でみる伊勢原市シルバー人材センター～

公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

令和4年8月作成